

社会連携活動の一覧

◆ 企業等諸団体との連携

1	AI システムによる理学療法支援
連携先	：関西大学、藍野大学、尼崎総合医療センター、岸和田徳洲会病院、東大阪病院
担当	：理学療法学科 堀 寛史
活動期間	：2018 年～継続中
活動目的・内容	関西大学、藍野大学、尼崎総合医療センター、岸和田徳洲会病院、東大阪病院、宝塚リハビリテーション病院と連携した研究を行っています。理学療法士の業務支援、教育支援を AI や構築したシステムで行うことを目的としています。

2	城崎温泉湯楽改修工事
連携先	：株式会社ユラク
担当	：生活環境学科 土居英夫
活動期間	：2021 年 4 月から継続中
活動目的・内容	生活環境学演習 I 、IIにおいて、旅館の客室、浴場の改修に関するインテリアデザイン、インテリアコーディネートについて実践的取り組みを行っている。
関連ページ	甲南女子大学生活環境学科 Instagram

3	旧（JAVISA） 現在（避難救助服装研究会（仮）
連携先	：Mipox（マイポックス）株式会社、シキボウ（株）開発技術部、（一財）ニッセンケン、内閣府認定 公益財団法人日本ユニフォームセンター（NUC）、高視認性安全服 専門委員 服部勝治、武庫川女子大学、大阪樟蔭女子大学
担当	：生活環境学科 小野寺美和
活動期間	：2018 年 4 月～継続中
活動目的・内容	一般利用者向けの啓発活動、事故・災害防止を衣類の観点から研究

4

総合子ども学科×LITALICO 包括連携事業

連携先 : 株式会社 LITALICO および LITALICO ジュニア

担当 : 総合子ども学科 西尾新

活動期間 : 2023 年 12 月～継続中

活動目的・内容

目的 : 甲南女子大学総合子ども学科および株式会社 LITALICO は保育・教育等の分野で相互に協力し、「未来の実践力」を獲得していくこと、人材育成を通じて社会責任を担うことを主たる目的とする。

(内容)LITALICO インターシップセミナーの実施、および LITALICO による保育実習Ⅲの実習先の提供

関連ページ

[甲南女子大学インタビュー：人間科学部総合子ども学科と LITALICO の包括連携協定。保育・教育分野の学生のキャリア支援に向けて、両者が実現したいビジョンとは？](#)

5

前後裏表のない肌着の有効性調査

連携先 : Honesties 株式会社(大阪府泉佐野市)

担当 : 生活環境学科 三宅肇・小野寺美和

活動期間 : 2024 年 8 月～2026 年 3 月(予定)

活動目的・内容

肌着メーカーが開発した前後裏表のない肌着について、介護現場における有効性について、衣分野ゼミと共同で検証を実施。

6

池谷薰ドキュメンタリー塾

連携先 : 元町映画館

担当 : メディア表現学科 池谷 薫

活動期間 : 2018 年 5 月～継続中

活動目的・内容

元町映画館が主催する、ドキュメンタリーをもっと面白く見るための全 5 回の連続講座。池谷が監督・プロデュースした 5 作を対象に、作品の上映と解説をセットにして実施。元町映画館の 1 階シアターを使ったリアル開催に加え、生配信とオンデマンドでも開講した。

7

おふろ部

連携先 : 神戸市、株式会社ノーリツ

担当 : 生活環境学科 松村俊和

活動期間 : 2023年～継続中

活動目的・内容

神戸市、ノーリツなどと連携して、おふろに入ることでの健康づくりや水の有効な利用を目指す。学生がブログの記事の執筆。

バンドー神戸青少年科学館にて、サイエンスフェスタのイベントの1つとしてハーブの香りを活かした入浴剤づくりを実施。伊丹市でもイベントを実施予定。

関連ページ

[お風呂部](#)

8

さつまいものツルでオリジナルリースを作ろう！

連携先 : 西宮阪急

担当 : 生活環境学科 松村俊和

活動期間 : 2022年～継続中

活動目的・内容

西宮阪急さんと連携して、さつまいものツルを使ったリースづくりのイベントを実施する。さつまいものツルは収穫後に廃棄されるのが通常だが、それを活用してリースづくりを実施する。さつまいもの植え付けや収穫(子どもも参加)にもゼミ生が参加している。

9

令和6年度 兵庫県 地域×大学×企業のひょうごの絆プロジェクト「豊岡市国府地区でのつくるよろこび展」開催支援およびキュレーション

連携先 : 兵庫県立大学 環境人間学部 安枝研究室、豊岡市 国府地区コミュニティセンター

担当 : メディア表現学科 山下 香

活動期間 : 2022年4月～継続中

活動目的・内容

令和6年度 兵庫県 地域×大学×企業のひょうごの絆プロジェクトの一環として、兵庫県立大学環境人間学部安枝研究室、コミュニティこくふと共に「豊岡市国府地区でのつくるよろこび展」の開催支援およびキュレーションをおこなった。

関連ページ

[豊岡市日高地域 国府地区コミュニティビジョン](#)

[コミュニティこくふ Instagram](#)

[つくるよろこび 国府おかんアート&ハンドメイド展 ウィズ 神戸おかんアート展](#)

10 2023年度「下町ア・ラ・モード（合同展）」の企画・実施

連携先 : 神戸生活創造センター、コミュニティこくふ、さわる絵本れんらく会、水曜会、下町レトロに首っ丈の会

担当 : メディア表現学科 山下 香

活動期間 : 2024年2月～継続中

活動目的・内容

神戸市生活創造センターと下町レトロに首っ丈の会との共催で、センターに所属する手芸サークル「さわる絵本れんらく会」、日本の伝承・創作折紙の創作や研究をおこなう「水曜会」と共に合同展覧会を企画・実施し、豊岡市国府地区コミュニティセンターに所属する手芸サークル「つくるよろこびチーム」を交えた交流会を実施した。

関連ページ

[ためまつぶながた 下町ア・ラ・モード](#)

[神戸市交通局【公式】Instagram](#)

11 Z世代のコミュニケーションとからだ・ファッショニ意識に関する研究

連携先 : 株式会社ワコール

担当 : 文化社会学科 米澤泉

活動期間 : 2024年4月～継続中

活動目的・内容

Z世代のコミュニケーション、からだ・ファッショニ意識の実態を文化社会学的見地からの把握するために、女子大生へのアンケート調査の実施と分析を行う。分析結果を踏まえたうえで、ゼミ生と株式会社ワコールとのコラボレーション活動（商品開発、広報など）を行う。

12 やさしい日本語 MORE JAPAN

連携先 : 株式会社集英社

担当 : 日本語日本文化学科 和田綾子

活動期間 : 2022年6月～継続中

活動目的・内容

集英社の公式WEBマガジンMORE JAPANの一部の記事を、日本語が母語ではない人や、高齢者・障がいのある方などにも伝わりやすいよう「やさしい日本語」に書き換えて配信する。

13 マイボトル運動

[協定書](#)

連携先 : 象印マホービン株式会社

担当 : 生活環境学科 吉田有里

活動期間 : 2019年～継続中

活動目的・内容

甲南女子大学においてプラスチックごみ削減を目指して、マイボトル運動を行う。

14	写真を使った新しい記念品開発 PBL
連携先	：株式会社ラボネットワーク、HUSSO
担当	：生活環境学科 吉田有里
活動期間	：2025年4月～
活動目的・内容	
株式会社ラボネットワークとのPBL。3年ゼミにおいて、1年間を通してビジネスプロジェクト（商品開発）に取り組んでいる。	

15	栄養療法クッキング
連携先	：食親同好会
担当	：医療栄養学科 東根裕子
活動期間	：2019年10月～継続中
活動目的・内容	
栄養バランスの取れた食事、食物繊維豊富な食材、免疫力を高める食材などをテーマに高齢者に向けての料理教室を開催する。作る・食べる楽しさを体感する。学生ボランティアが入ることにより世代間交流の意味も持つ。	

16	国際交流プログラム
連携先	：大学コンソーシアムひょうご神戸
担当	：多文化コミュニケーション学科 中西知子
活動期間	：2021年4月～継続中
活動目的・内容	
多文化コミュニケーション学科で実施中のGCP（Global Citizenship Program）活動として、留学生とのイベントや活動を企画、運営、実施し、多文化共生構想力やリーダーシップを身につける。	

17	吹田市国際交流協会(SIFA)
連携先	：吹田市国際交流協会、関西外語専門学校
担当	：多文化コミュニケーション学科 湯淺章子
活動期間	：～継続中
活動目的・内容	
教育活動の一環としての連携活動 (学生による留学生や外国にルーツを持つ子どもたちへの日本語学習サポート活動のための連携)	

18	教育関係共同利用拠点事業
連携先	大阪大学 日本語日本文化センター
担当	多文化コミュニケーション学科 湯淺章子
活動期間	～継続中
活動目的・内容	外国語話者への日本語教育に関する連携教育(共同利用拠点事業)

19	学生のプロジェクト活動支援連携
連携先	AOTS 関西研修センター(KKC)、関イ連、ほほえみの園
担当	多文化コミュニケーション学科 湯淺章子
活動期間	～継続中
活動目的・内容	学内認定団体 MP2 の活動に係る支援協力

20	いのち会議
連携先	大阪大学社会ソリューションイニシアティブ、関西 SDGs プラットフォーム大学分科会
担当	多文化コミュニケーション学科 高橋真央
活動期間	2024 年 5 月～継続中
活動目的・内容	特にいのち会議の若者（大学生）に関するイベントやセミナー、交流会などのサポートなどを行っている。

21	「いのち会議」ユースチーム
連携先	「いのち会議」、大阪大学ソーシャルソリューションイニシアティブ（SSI）、日本経済新聞社、灘高校
担当	多文化コミュニケーション学科 高橋真央
活動期間	2024 年 5 月～継続中
活動目的・内容	いのち会議（大阪大学事務局）のユースの活動に T×SDGs として学生が参加し、担当教員は会議の活動に参画している。

22	甲南女子大学 境田ゼミ×エム・シー・シー食品株式会社
連携先	エム・シー・シー食品株式会社
担当	生活環境学科 境田可奈子
活動期間	2025 年 7 月～継続中
活動目的・内容	エム・シー・シー食品（株）の商品（レトルト食品）を使用した、日常から非常時にも使える料理レシピを考案する。考案したレシピは、防災イベントでレシピ集として配布したり、エム・シー・シー食品（株）から外部へ紹介いただく。

23	保護猫支援に繋がる革製品の企画販売プロジェクト	
連携先	: 株式会社 waji	
担当	: 文化社会学科 佐伯 勇	
活動期間	: 2025年4月～継続中	
活動目的・内容		
高品質な革製品の製造販売を手掛ける株式会社 waji と連携し、保護猫支援ブランド aoneco の新商品の企画・開発に取り組みます。飼い主と飼い猫のペアアイテムや猫をデザインしたインテリアを中心に、試作・クラウドファンディングでの商品化を目指します。		
24	作業服製作の取組みに関する産学連携	協定書
連携先	: 常盤電機株式会社、株式会社廣瀬商会、ハイドライン株式会社	
担当	: 生活環境学科 三宅 肇・小野寺美和	
活動期間	: 2025年4月～継続中	
活動目的・内容		
衣生活ゼミの学びや学生の感性、発想力を活用して、県内企業が使用する作業服の企画・デザイン・製作に関する取組みを通じて、実践型社会連携教育の推進及び地域企業への貢献を図る。		
25	私たちの SDGs2025 繊維製品の循環を目指して	
連携先	: 一般社団法人日本繊維機械学会	
担当	: 生活環境学科 三宅 肇・小野寺美和	
活動期間	: 2025年4月～9月	
活動目的・内容		
関西の衣服系大学の学生が、廃棄予定の繊維材料から衣服、服飾雑貨などにアップサイクルしたライフスタイル製品を自ら制作し、ファッションショーや展示を行う。また、学生主導によるワークショップ、ゲスト講演者と学生による SDGs 関連トークショーなどをを行う。これらの活動を通じて、これからの時代を担う大学生が繊維製品の廃棄から生まれる環境負荷について自分ごととして考える機会となり、“つくる責任、つかう責任”を共有することを目的とする。		

26

地産地消・有機野菜などを考慮した和食のレシピを考案

連携先 : 大阪ガスネットワーク株式会社、農林水産省、農林水産省近畿農政局

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2024年4月～継続中

活動目的・内容

「和食文化継承プログラム」伝承編②（メニュー考案）、③（レシピ動画作成）の活動として、地産地消・有機野菜などを考慮した和食のレシピを考案した。

関連ページ

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram①](#)

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram②](#)

[レシピ](#)

27

「行くぜっ！ にっぽんの和食」わさびチャレンジレシピの考案

連携先 : 日本加工わさび協会、農林水産省

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2024年8月～継続中

活動目的・内容

「和食文化継承プログラム」実践編の活動として、日本加工わさび協会と甲南女子大学が連携し、若い世代向けのわさびの活用方法を考案した。

関連ページ

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram](#)

28

令和6年度 和食・食文化セミナー「だしの魅力を探る」

連携先 : 農林水産省近畿農政局、大阪ガスネットワーク株式会社

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2025年1月

活動目的・内容

平成25年に「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されて以来、農林水産省では和食文化の保護・継承に取り組んでいる。和食は海外でも注目されているが、食の多様化や家庭環境の変化等により、伝統的な食文化の継承が難しくなっている。今回は、和食に欠かせない「だし」に焦点を当て、関西の「だし」の歴史や食文化を学ぶ基調講演と調理実習による和食・食文化セミナーが開催された。甲南女子大学は協賛として講演と調理実習を担当した。

関連ページ

[【生活環境学科】濱口教授とゼミ生が農林水産省近畿農政局主催のセミナーに協力 | 最新情報 | 甲南女子大学](#)

[近畿農政局 HP](#)

29

牛乳でスマイルプロジェクトの活動

連携先 : 農林水産省、一般社団法人 Jミルク

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2022年6月～継続中

活動目的・内容

農林水産省が（一社）Jミルクとともに立ち上げた「牛乳でスマイルプロジェクト」の交流会に昨年（2023年）現4年生が参加し、乳業関係者の方が脱脂粉乳の使い道に困っているという意見を伺った。そこで、少しでも消費に貢献できるよう、簡単に作ることのできるレシピを考えた。

関連ページ

[生活環境学科4年生 小紫里奈さんの卒業研究で取り組んだ内容が、兵庫県のホームページに紹介されました | 最新情報](#)

| 甲南女子大学

[【公式】兵庫県広報 Instagram](#)

[兵庫県 HP](#)

[Cookpad](#)

30

青森県りんご対策協議会と連携し「りんご」を活用したレシピの提案を実施

連携先 : 一般社団法人青森県りんご対策協議会

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2023年度10月～継続中

活動目的・内容

「りんご」活用したレシピを考案し、SNSで発信している。

関連ページ

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram](#)

31

農林水産省近畿農政局「関西 食の『わ』プロジェクト」の活動：よみうりマーケットへの出展

連携先 : 農林水産省近畿農政局、読売新聞社、甲南女子大学生活協同組合

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2025年4月22日

活動目的・内容

近畿農政局「関西 食の『わ』プログラム」認定者として、4月22日よみうりマーケットに出展し、屋久島のたんかん製品（SDGsを取り入れた、たんかんケーキ、ドレッシング、紅茶）を濱口ゼミ生が販売

32

大阪関西万博への出展

連携先 : 農林水産省近畿農政局、ショコラリパブリック（株式会社 チャイナロードジャパン）

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2025年6月8日、15日 ※15日は近畿農政局の協力

活動目的・内容

農林水産省近畿農政局の「大阪・関西万博ポップアップステージ（西）」に出展した。これは、「関西 食の『わ』プロジェクト」のメンバーとして活動が認定された団体のみが参加できる。甲南女子大学の濱口ゼミは「和食文化継承プログラム」を申請し認定されているため出展することになった。当日は、「関西 食の『わ』プロジェクト～祭 MATSURI～」と題して、来場者に関西の食の魅力を伝えた。

関連ページ

[甲南女子大学 濱口ゼミが「大阪・関西万博」に出展 | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学](#)

[生活環境学科「濱口ゼミ」、学生プロジェクト応援基金認定団体「English♥Time」および「'himawari'」が大阪・関西万博「関西 食の『わ』プロジェクト」に参加 | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学](#)

33

国際交流イベント

連携先 : 大学コンソーシアムひょうご神戸、兵庫県

担当 : 国際交流課

活動期間 : 2022年度～継続中

活動目的・内容

兵庫国際交流会館に住む留学生やコンソ加盟校の学生らを対象に、剣道、三味線など日本文化や社会について理解を深める国際交流イベントを実施しています。

関連ページ

[大学コンソーシアムひょうご神戸、兵庫県、甲南女子大学 3者共催国際交流イベント「剣道体験から知る 面白い！日本文化！」](#)

34

クリスマスチャリティコンサート

[協定書](#)

連携先 : 芦屋交響楽団

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2019年度以前～継続中

活動目的・内容

クリスマス時期に行う震災復興支援のためのチャリティコンサート。大学と芦屋交響楽団は連携協定を締結しており、大学は芦原講堂を無料で練習に貸出し、芦屋交響楽団は、大学主催のコンサートに無料で出演する。

35	イベント共催	協定書
連携先	神戸トヨペット株式会社	
担当	社会連携課	
活動期間	2019 年度以前～継続中	
活動目的・内容	<p>SDGs や防災などをテーマにイベントを開催している。燃料電池車の展示や、そこから供給された電気を使って学生団体がワークショップを行うなど。</p>	
関連ページ	[第2回 備えよう！考え方！防災力]開催のお知らせ	

36	関西 SDGs プラットフォーム	
連携先	経済産業省近畿経済産業局	
担当	社会連携課	
活動期間	2021 年度～継続中	
活動目的・内容	<p>関西の民間企業、市民社会・NPO・NGO、大学・研究機関、自治体・政府機関など、多様なアクターが参加するプラットフォーム。広く SDGs の重要性をアピールし、持続可能な社会の実現を関西より推進する。</p>	

37	営業体験	
連携先	ベル食品工業株式会社、住友生命保険相互会社	
担当	社会連携課	
活動期間	2022 年度～継続中	
活動目的・内容	<p>ベル食品の販売する子ども食堂カレーの普及のため、学生団体メンバーが営業体験を行った。</p>	
関連ページ	himawari Instagram	

38	職業体験	
連携先	NPO 法人こぐまくらぶ、住友生命保険相互会社	
担当	社会連携課	
活動期間	2023 年度～継続中	
活動目的・内容	<p>こぐまくらぶの課題である「若い働き手の確保」「働いている人のモチベーション向上」に対する学生目線での施策提案。学生団体のメンバーが実際に職業体験を行い、改善点を提案した。</p>	
関連ページ	himawari Instagram	

39	ラジオ収録
連携先	：さくら FM 株式会社、株式会社六甲工芸社
担当	：社会連携課
活動期間	：2023 年度～継続中
活動目的・内容	古典芸能を通じた SDGs 普及のため、長唄をテーマとしたラジオ番組を収録する。社会連携課学生スタッフ‘himawari’が収録に参加している。
関連ページ	【社会連携課】甲南女子大学対外協力センター学生スタッフ‘himawari’がさくら FM 番組のアシスタントとして出演しています

40	オリジナルグッズ開発
連携先	：株式会社ファミリア
担当	：社会連携課
活動期間	：2023 年度～継続中
活動目的・内容	本学教育振興基金への寄付に対する返礼品の開発を行っている。

41	会社 PR 動画作成（就職応援 & PBL）
連携先	：協和テクノロジーズ株式会社、住友生命保険相互会社
担当	：社会連携課
活動期間	：2023 年度～継続中
活動目的・内容	就労体験や現場インタビューを通じて企業について学び、学生目線で会社の PR 動画を作成。YouTube で公開、会社説明会等の場で使用されている。

42	アクタあそ BOSAI	協定書
連携先	：株式会社関西都市居住サービス、NHK 神戸放送局	
担当	：看護学科、医療栄養学科、社会連携課	
活動期間	：2024 年度～継続中	
活動目的・内容	防災意識を高めるための参加型防災イベントを実施。	
関連ページ	「アクタあそ BOSAI」に参加しました 防災関連イベント ニュース一覧 社会貢献 社会連携 甲南女子大学	

43

防災講座の実施

連携先 : NPO 法人プラス・アーツ

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2025 年度～継続中

活動目的・内容

防災講座を学内で実施。また、本学の 2 つの学生プロジェクト認定団体 (EnglishTime、'himawari') 、生活環境学科ゼミ生が防コミ研修会に参加した。

関連ページ

[防災福祉コミュニティに関する防災講座を実施しました](#) | NPO 法人プラス・アーツ | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | [甲南女子大学](#)

44

防災・減災イベント「甲南女子大学ぼうさいフェア vol.1～自分で守るいのち、みんなで守るいのち～」を実施

連携先 : 神戸トヨペット(株)、(株)日興商会、(株)キングジム、(株)クラウングループ、西宮市瓦木消防署、エム・シーシー食品(株)、富永貿易(株)、西宮市

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2025 年度～継続中

活動目的・内容

日常から防災・減災への意識を高めるとともに、防災・減災のために準備・行動できることへの理解を深めることを目的に、本学初主催となる防災・減災に関するイベントを神戸トヨペット西宮店で開催した。

関連ページ

[甲南女子大学ぼうさいフェア vol.1～自分で守るいのち、みんなで守るいのち～ を開催しました](#) | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | [甲南女子大学](#)

45

TOYOTA SOCIAL FES!!

連携先 : (株)神戸新聞社

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2025 年度～継続中

活動目的・内容

地域の自然環境課題をテーマとした参加型社会貢献活動「トヨタソーシャルフェス」に社会連携課学生スタッフ'himawari'が参加し土砂災害防災クイズを実施した。

関連ページ

[神戸新聞社主催「TOYOTA SOCIAL FES!! 2025」に社会連携課学生スタッフ'himawari'が参加しました](#) | 防災関連イベント | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | [甲南女子大学](#)

◆ 地域連携

1	教職志望者の小学校授業参観
連携先	：神戸市立小学校
担当	：総合子ども学科 相澤亮太郎ほか
活動期間	：2022年6月～継続中
活動目的・内容	
総合子ども学科において小学校教員を目指す学生が、小学校を訪れて授業を参観する。	

2	多可町内主要観光施設におけるSNSを中心とした情報発信方法の改善支援活動	<u>協定書</u>
連携先	：多可町、NPO法人北播磨ラベンダー、株式会社まちの駅・多可	
担当	：文化社会学科 佐伯勇	
活動期間	：2023年4月～継続中	
活動目的・内容		
学生が町内主要観光施設の設備やサービスを体験したうえで、SNSの運用・活用状況を分析し、情報発信方法の改善策を提案する。さらに、事業者が主体的かつ継続的に改善策を実行するための支援を行う。		
関連ページ		
<u>甲南女子大学 人間科学部 文化社会学科 佐伯ゼミ Instagram</u>		

3	大学心理相談室との連携によるDVのある家庭の子どもの心理相談にかかる経費の補助事業
連携先	：神戸市こども家庭局家庭支援課
担当	：心理学科 卯月研次
活動期間	：2021年4月～継続中
活動目的・内容	
神戸市（こども家庭局家庭支援課）と大学が提携し、神戸市配偶者暴力相談支援センターで相談を受付対応したDV被害者に対して、市内大学の心理相談室（本学の場合は心理臨床センター）において子どもがカウンセリングを受けた場合にその費用の一部を補助するというもの。心理臨床センターは大学院臨床心理学専攻の学内実習機関であり、この活動には当該専攻の大学院生がかかわっている。	

4

高砂市立図書館名誉館長事業「クリエイティブタウンゼミ」

[協定書](#)**連携先** : 高砂市生涯学習課、高砂市立図書館**担当** : メディア表現学科 山下 香**活動期間** : 2021年4月～継続中**活動目的・内容**

高砂市生涯学習課、高砂市立図書館と協働し、高砂市立図書館名誉館長講座の受講生と甲南女子大学文学部メディア表現学科ワークショップ研究ゼミの学生がまちあるきツアーの企画・実施をおこなっている。また、高砂市立図書館名誉館長事業 HOME TOWN ゼミの一つである「映像ゼミ」と協働し、ショート動画ワークショップの実施やバーチャルツアーの制作をおこなっている。

関連ページ[メディア表現学科 学科日誌 高砂市立図書館で開催したワークショップのご報告](#)[甲南女子大学メディア表現学科 Instagram](#)[YouTube クリエイティブタウンゼミ TAKASAGO](#)**5**

高砂市「朝ごぱん市」の広報活動支援と調査研究

連携先 : 朝ごぱん市**担当** : メディア表現学科 山下 香**活動期間** : 2024年4月～継続中**活動目的・内容**

甲南女子大学文学部メディア表現学科ワークショップ研究ゼミ4年生が、高砂市で月1回第3土曜日に開催する「朝ごぱん市」において、Instagramや紙でのチラシや、TikTokでのショート動画作成など情報発信に取り組み、運営者・出店者・来訪者への調査研究をおこなっている。

関連ページ[朝ごぱん市 Instagram](#)[母親と30本撮影の児童も! 高砂の魅力をショート動画に 甲南女子大生と市民ら、スマホ手に散策](#)**6**

南京町連携活動

連携先 : 南京町商店街振興組合**担当** : 多文化コミュニケーション学科 森田浩一**活動期間** : 2018年3月～継続中**活動目的・内容**

南京町の催しに協力し、学内では南京町を知つもらう催しを行う。

7 長田区における多文化共生

連携先 : FM わいわい、神戸国際コミュニティセンター

担当 : 多文化コミュニケーション学科 中西知子

活動期間 : 2022年4月～継続中

活動目的・内容

2年生ゼミで長田区における多文化共生について1年かけて学んでいる。その中で、FM わいわいの番組制作現場を見たり、関係者とともにフィールドワークを行っている。その成果を FM わいわいの番組で発表する。

関連ページ

[甲南女子大学多文化コミュニケーション学科 Instagram](#)

8 地域の日本語教育支援

連携先 : 芦屋市教育委員会、神戸市立葺合高等学校

担当 : 日本語日本文化学科 和田綾子

活動期間 : 2019年9月～継続中

活動目的・内容

地域の学校に通う外国人児童生徒等への日本語・学習支援、日本語授業を行うもの。

芦屋市教育委員会とは「日本語指導に係るボランティア指導補助員派遣事業に関する連携協定書」を締結している。

9 神戸の外国人児童生徒等の学習支援活動

連携先 : 特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター

担当 : 多文化コミュニケーション学科 野崎志帆

活動期間 : 2013年4月～継続中

活動目的・内容

震災後に設立した神戸の外国人支援 NPO の学習支援教室にて、本学学生が年間通じて外国にルーツをもつ小中学生の学習のサポートを行い、ゼミで課題を話し合いながらより良い支援をめざし、地域の国際化の現状について学んでいる（行動演習 I,II）。毎年年末に学生が企画した交流イベントを実施し、教室で学んでいる子どもたちを招待している。団体は外国人住民が集住する長田区に位置しており、阪神淡路大震災で甚大な被害を受けた地区であることから、震災を含む地域の多文化共生の歴史、実践について学ぶ機会にもなっている。

関連ページ

[甲南女子大学多文化コミュニケーション学科 Instagram](#)

[報告①](#)

[報告②](#)

10 青森りんご食育事業

連携先 : 一般社団法人 青森県りんご対策協議会

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2023 年度～継続中

活動目的・内容

青森りんごの普及活動として、活用したレシピ開発

関連ページ

甲南女子大学生活環境学科 Instagram

[「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その①](#)

[「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その②](#)

[生活環境学科 学科日誌 「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その①](#)

[生活環境学科 学科日誌 「青森県りんご対策協議会」との連携活動：その②](#)

11 神戸ひがしなだスイーツめぐり（スイーツ教室の開催）、協賛品の提供（学生のオリジナル開発商品）

連携先 : 神戸市東灘区

担当 : 生活環境学科 濱口郁枝

活動期間 : 2022 年以前より継続中

活動目的・内容

東灘区との連携イベントとして、親子対象などを対象としたスイーツ作り教室を開催している。

また、学生（卒業生）が開発したオリジナル商品を協賛品として提供している。

関連ページ

[神戸ひがしなだスイーツめぐり「親子で楽しく和菓子をつくろう！」を開催しました | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学](#)

甲南女子大学生活環境学科 Instagram

[【地域で輝く学生 vol.74】甲南女子大学～神戸ひがしなだスイーツめぐりのイベント「親子で楽しく和菓子をつくろう！」を開催しました～ | 大学コンソーシアムひょうご神戸](#)

12 地域の仲間づくり・地域デビュー講座『マスターズゼミ』

連携先 : 社会福祉法人神戸市東灘区社会福祉協議会

担当 : 生活環境学科 山本 存

活動期間 : 2005 年度～継続中

活動目的・内容

講座『マスターズゼミ』の講師を務める。

関連ページ

[11月14日 マスターズゼミ第三講「あなたの健康度を知ろう」開催報告。](#)

13 神戸市シルバーカレッジ

連携先 : 公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

担当 : 生活環境学科 山本 存

活動期間 : ~継続中

活動目的・内容

「神戸市シルバーカレッジ」の講師を務める。

14 放課後こども活動支援

連携先 : 尼崎市保育児童部児童課

担当 : 生活環境学科 山本 存

活動期間 : ~継続中

活動目的・内容

尼崎市内に在住または在学している小学生であれば誰でも自由に参加できる「子どもの居場所」で本学学生が自分たちで考えたレクリエーション活動を行う。

関連ページ

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram](#)

[放課後こども活動支援](#)

[放課後こども活動支援第二弾](#)

15 夏休みこどもいろいろ体験プログラム

[協定書](#)

連携先 : 神戸市東灘区

担当 : 生活環境学科 山本 存

活動期間 : 2006 年度~継続中

活動目的・内容

東灘区が主催する「夏休みこどもいろいろ体験スクール」の講座のひとつとして開催。東灘区と連携し東灘区の児童を対象とした親子で参加できるプログラムをキャンパス内で実施している。

関連ページ

[東灘区との官学連携「夏休みこどもいろいろ体験スクール」開催--大学所有のツリーハウス探検など学生が企画運営【甲南女子大学】](#)

[神戸市東灘区との官学連携「夏休みこどもいろいろ体験プログラム」を開催 | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学](#)

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram](#)

[神戸市 大学・高校との連携事業](#)

16 神戸マラソン沿道ボランティア

連携先 : 兵庫体育・スポーツ科学学会、神戸マラソン事務局

担当 : 生活環境学科 山本 存

活動期間 : ~継続中

活動目的・内容

本学学生が神戸マラソン沿道応援スタッフとして、毎年参加。救急救命の研修を受けるなど事前研修を受け参加をしている。

関連ページ

[甲南女子大学生活環境学科 Instagram](#)

17 スポレク EXPO 兵庫県レクリエーション大会

連携先 : 特定非営利活動法人兵庫県レクリエーション協会

担当 : 生活環境学科 山本 存

活動期間 : ~継続中

活動目的・内容

子どもから高齢者、障がい者など幅広く市民を対象に、多様なスポーツ・レクリエーション種目の体験と交流の大会に本学学生が運営スタッフとして参加。

関連ページ

[生活環境学科 学科日誌 兵庫県レクリエーション大会に参加しました！](#)

18 芦屋市介護予防事業

連携先 : 芦屋 PTOTST 連絡会、芦屋市

担当 : 理学療法学科 三栖 翔吾

活動期間 : 2023 年~継続中

活動目的・内容

芦屋市内の介護予防事業や地域ケア会議などの地域支援事業、地域の専門職間の連携の推進

19 ASHIYA 通信講座

連携先 : 芦屋市社会福祉協議会、兵庫医科大学

担当 : 理学療法学科 三栖 翔吾

活動期間 : 2024 年 1 月~継続中

活動目的・内容

地域在住の高齢者に向けた介護予防のための通信講座の提供、オフ会としての体力測定会の開催

20 近畿音楽教育研究大会公開保育の支援、および指導助言

連携先 : 近畿音楽教育連合会、兵庫県音楽教育研究協議会

担当 : 総合子ども学科 坂井康子

活動期間 : 2024年5月～2025年6月

活動目的・内容

第67回近畿音楽教育研究大会（2025年6月20日）公開保育の支援、および指導助言

21 学校運営協議会委員

連携先 : 神戸市立本山南中学校

担当 : 国際英語学科 若菜秀彦

活動期間 : 2023年6月～継続中

活動目的・内容

学校運営に関する承認、助言、協力

22 クリアグリーン TAKA

[協定書](#)

連携先 : 兵庫県多可町

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2023年度～継続中

活動目的・内容

多可町のSDGs活動を支援・促進するため、産官学民が参加するプラットフォーム。多可町SDGs登録者、企業、大学等が交流連携して、持続可能なまちづくりを推進する。

23 多可町地域再生プロジェクト

連携先 : 兵庫県多可町

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2025年度

活動目的・内容

本学の学生10名が多可町に滞在し、多可町が抱える課題（人口減少、若年層・女性の流出）の解決に取り組んでいる。

関連ページ

[多可町で滞在型ワークショップを実施しました](#) | [多可町地域再生プロジェクト](#) | [ニュース一覧](#) | [社会貢献](#) | [社会連携](#) | [甲南女子大学](#)

24 特殊詐欺防止の啓発動画の制作

連携先 : 兵庫県東灘警察

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2025 年度

活動目的・内容

東灘警察署との連携により社会連携課学生スタッフ‘himawari’が企画から編集まで取り組み、「闇バイト」「ひょうご防犯ネット+（プラス）」の 2 作品を制作した。

関連ページ

[【表彰情報】社会連携課学生スタッフ‘himawari’に兵庫県東灘警察署から感謝状が贈られました](#) | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学

25 猪名川町実働防災訓練

連携先 : 兵庫県川辺郡猪名川町

担当 : 社会連携課

活動期間 : 2025 年度～継続中

活動目的・内容

猪名川町が主催する実動防災訓練に社会連携課学生スタッフ‘himawari’が参加し、イベントブースで「土砂災害を想定した防災に関するクイズ」を実施した。

関連ページ

[防災関連イベント「猪名川町実働防災訓練」に参加しました](#) | ニュース一覧 | 社会貢献 | 社会連携 | 甲南女子大学